



広 報

いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp/>

平成16年

3 MAR
月

No.485



ふれこれ
活力あふれる
りわこりー・ライフ
ううた

ふるさとの伝承、今も鮮やかに 盛大に芸能まつり

▲飯樋町の田植え踊り
(写真上)、
前田の手踊り(写真左下)、
宮仲の神楽(写真右下)

飯樋文芸復興会が主催する飯樋ふるさと芸能まつりが、2月15日に飯樋小学校体育館で県のサポート事業の補助を受けて行われ、神楽や田植え踊りなど11の郷土芸能が披露されました(関連記事8、9ページ)。

未来のパパ・ママが 育児を学習

子育てサポーター養成講習会



地域で支えあいの子育てを

村公民館では、県の「親育て・子育てサポーター事業補助金」の交付を受け、「子育てサポーター養成研修会」を平成15年7月19日から12月13日までに7日間開催しました。

この研修会は、子育ての悩みの多様化や負担が大きくなる中、「地域で支えあう子育て」を目指し、子育ての不安や育児に悩む親への支援を行う人材の育成を目的に開催されました。

子育てを終えた成人の方たちや、近い将来に親となる世代（中・高生）に育児の知識を身に付けてもらうことで、保育所や託児所など、地域で「子育てサポーター」としてお手伝いいただく人材を育てようというものです。

今回の研修会は、育児



▲おもちゃづくりに挑戦

研修会としては、村初となる高校生も対象とした募集を行い、9人の高校生と成人1人が5カ月間一緒に子育てに関する様々なことについて学びました。

内容は、保健師や栄養士など子育てとつながりの深い様々な立場の方からの講話や、子どものためのおやつやおもちゃ作り、また保育所で実際に子どもとふれあいながらの実習など11の課程を受講、子育てに関する知識と理解を深めました。

12月13日、最後の課程

を終えた後の修了式では、一人ひとりに子育てサポーター認定証が渡されました。

この研修会は、今回も含め3年間実施する予定となっており、村では今後、今回受講した方たちを乳幼児健診時や父母研修などでの託児所ボランティアとして活用したり、子育て支援ボランティアを組織化するなど「地域で支える子育て」実現に向け検討を行っています。



Interview

インタビュー



▲「子供って思った以上に考えがしっかりしているんです」と話す佳奈さん

受講した佐藤佳奈さん（前田）と、菅野真菜美さん（関根）に研修会の感想を伺いました。

編集者（以下・編） 研修受講のきっかけを教えてください。

佐藤佳奈さん（以下・佳） 私たちは、以前から保育関係の道に進みたいと考えていました。そこにこの研修開催を聞き、いい機会と思い参加しました。

菅野真菜美さん（以下・真） そして研修は全部が楽しかったです。

編 お二人は揃って保育関係の道に進まれるとか。

佳 二人とも福島の短大の保育科に進学します。

編 研修の内容で印象に残ったことはありますか。

佳 保健師さんから母子手帳の内容を学ぶとき、自分の（母の）母子手帳を持って受講しました。そこに、母の字で、「しゃべれた」

帳の内容を学ぶとき、自分の（母の）母子手帳を持って受講しました。そこに、母の字で、「しゃべれた」など、自分の成長が事細かに書いてあることに驚き、感動しました。

真 子どものおもちゃ、おやつ作りです。ナイロン袋で風船を作ったり、かぼちゃのパンケーキなども作りました。かぼちゃがうまくき

ざめなくて大変でした（笑）。
佳 読み聞かせもためになりました。私は川俣の公民館で読み聞かせをする機会があったんですが、「一人に読み聞かせる」ことができ

ませんでした。それが、志茂田景樹さんの読み聞かせを見て、とても上手で、いつか自分も上手になりたいと思いました。

真 私は、今回の研修では、教育長さんや園長先生、保健師さんや栄養士さんと、様々な現場のプロの話をたくさん聞くことができました。皆さんの話は納得させられることが多く、とても役に立ちました。

編 保育所で子供と実際ふれあってみてどうですか。

佳 やまゆり保育所で子供たちと過ごす中で、子供って思った以上に考えがしっかりしていると感じました。

真 それに持っていったおもちゃを気に入ってくれたみたいでうれしかったです。

編 「地域で子供を育てること」について。

佳 地域や家族の接し方で、子供たちがどう成長するかが決まると思います。そのことに気付かせてもらいました。

真 地域の環境が子供たちに与える影響はとても大きく大事だと思います。地域全体がもっと子供に興味を



▲「地元でまた一緒にがんばりたい」と話す真菜美さん

持てればいいと思います。

編 最後に一言

真 この研修は、保育の道に進む私たちにとって、一つの誇りであり、自信につながったと思っています。実は受験の面接で、地域で何か保育に関する活動をしていましたかと聞かれました。その時にも今回の研修のことを話すことができました。

佳 進路が決まった今、この研修の機会を与えていただいたことに感謝しています。

真 そして、二人とも地元で頑張りたいと思っています。

編 ありがとうございます。

講習会全日程

	日程	内 容
第1回	15年7月19日	開講式 講義①演習①「本の読み聞かせの大切さ」
第2回	8月30日	講義②「子どもの健康と発達について」 演習②「子どもが喜ぶおやつづくり」
第3回	9月13日	演習③「絵本を楽しむ 絵本の選び方と読み方」 演習④「子どもが喜ぶおもちゃづくり」
第4回	9月20日	実習①「子どもと遊ぼう」
第5回	11月1日	講義③「子どもの病気とけが、簡単にできる救急法」 演習⑤「昔の子どもの遊び」
第6回	11月29日	演習⑥「リズム遊び、親子体操」
第7回	12月13日	実習②「子どもと遊ぼう」 閉講式